

令和3年度 袋井の教育



袋井市の教育理念

心ゆたかな人づくり

袋井市教育委員会



市章

袋井市の頭文字・アルファベットの「F」を図案化し、飛躍する文化都市と自然豊かな田園、さわやかな風、遙かな海をイメージし、全体で新しい市民の「和」を表現しています。

(平成 17 年 6 月 25 日制定)

袋井市民憲章

わたくしたちは、豊かな自然と文化に恵まれている
郷土に誇りを持ち、人も自然も美しい健康文化都市
をめざして、この憲章を定めます。

1. きまりを守り 住みよいまちをつくります
1. 思いやりの心で人に接し 明るい家庭をきずきます
1. 心と体をきたえ 働く喜びをわかちあいます
1. 教養を豊かにし 文化の向上につとめます
1. 郷土を愛し 美しい環境をつくります

(平成 18 年 4 月 1 日制定)

はじめに

新型コロナウイルス感染症の流行により新しい生活様式が求められていることに加え、社会のデジタル化が急速に進展し、テレワークやリモートによる働き方、AIやICTなどを活用した生活が広く浸透してきており、産業構造や社会の在り方までもが大きく変わろうとしている、まさに、予測困難な時代を迎えようとしています。

そのような中でも、子どもたちに「生きる力」を身につけさせることは「教育」に課された大きな使命です。

袋井市では、4つの「学園」において幼小中一貫教育を実施しており、各学校（園）が、子どもたちの将来の姿を共有・連携しながら、幼児期の教育を小中に繋げる一貫カリキュラムやICTを用いた教育の充実により「考える力」を育成し、オール袋井で「夢を抱き、たくましく次の一歩を踏み出す15歳」を育てる取組を進めてまいります。

また、人生100年時代を迎え、市民の皆様がそれぞれのライフステージにおける学びを実現するため、コミュニティセンターや図書館等において様々な学習の場を提供するほか、生涯にわたり健康でいきいきとした生活が送られるよう、市民主体の文化・芸術への支援やスポーツ環境の充実などに取り組むこととしております。

「袋井の教育」は、本市の教育理念である「心ゆたかな人づくり」を具現化するため、今年度の重点施策などを詳らかにし、着実に遂行するために作成しています。地域の子供は地域の大人が育てる、ひとり一人の学びが地域づくりの基礎となる、との認識のもと、本市の強みである「市民力」を活用し、社会総がかりの教育を進めてまいりますので、学校関係者をはじめ、市民の皆様の御理解・御協力をお願い申し上げます。

コロナ禍の終息が見えない中、ICTなどの新たな技術を積極的に取り入れるとともに、人との交流や触れ合い、対面の機会・時間を大切にしながら、次代を担う子どもたちが自らの夢に挑戦し、また、学びたいと思う誰もが生涯にわたって学び続けられるよう、袋井の教育の充実に取り組んでまいります。

袋井市教育委員会教育長 鈴木 一吉

《 目 次 》

I 方針別主要事業

- 1 教育に関する政策体系図 1
- 2 関係事業体系図 2

政策 1 子どもがすこやかに育つまちを目指します

- みんなで支え合う子育ての環境の充実 4
- 未来に輝く若者の育成 12

政策 2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します

- 誰もがスポーツに親しむまちづくりの推進 19

政策 6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します

- 教養ゆたかな人づくり 24
- 共生社会の確立 31

II 参考資料

- (1) 教育予算 35
- (2) 教育委員会 36
- (3) 教育委員会所管組織図 36
- (4) 袋井市の幼小中一貫教育の構成校・構成施設一覧 . . 37
- (5) 公立幼稚園・認定こども園等の概要 38
- (6) 小中学校の概要 40
- (7) 放課後児童クラブの一覧 41
- (8) 社会教育施設の一覧 42
- (9) 袋井市教育会館 43
- ・ 第 2 次袋井市総合計画 政策・取組別指標（令和 3 年度） . 44

1 教育に関する政策体系図

教育大綱
基本理念

～心ゆたかな人づくり～

心ゆたかな人：
生涯にわたって学び続ける「好奇心」あふれる人
郷土への愛着と誇りを持つ「情操」の豊かな人
こころざしをもって未来を拓く「意思」の強い人

基本方針

- 1 自己有用感と自己肯定感を育む
- 2 自ら行動する力と他者と協働する力を身に付ける
- 3 学びたい時に、誰もが学ぶことができる環境を整える

総合計画
後期基本計画

子育て 教育

健康 医療 福祉 スポーツ

協働 地域 歴史 文化 国際交流 共生

政策

(政策1)
子どもがすこやかに育つまち
を目指します

(政策2)
健康長寿で暮らしを楽し
むまちを目指します

(政策6)
市民がいいきと活躍するまち
を目指します

取組

(取組1)
みんなが支え合う子育て
環境の充実

(取組2)
未来に輝く若者の育成

(取組5)
誰もがスポーツに親しむ
まちづくりの推進

(取組1)
市民と行政の協働による
まちづくり

(取組2)
教養豊かな人づくり

(取組3)
共生社会の確立

取組の
基本方針

- 1 安心して子どもを産み育てられる支援体制の充実
- 2 子どもにとって良質な教育・保育の提供
- 3 すべての子どもの育ちを支える環境の充実

- 1 よりよく生きる力の育成
- 2 確かな学力を育む教育の推進
- 3 健やかでたくましい体を育む教育の推進
- 4 子ども一人ひとりを大切にしたりした支援の充実
- 5 質の高い教育環境の整備

- 1 多様性に応じたスポーツ活動の推進
- 2 誰もが気軽に取り組めるスポーツ環境の充実
- 3 アスリートの育成とトップスポーツに触れる機会の創出
- 4 スポーツを通じた地域の活性化

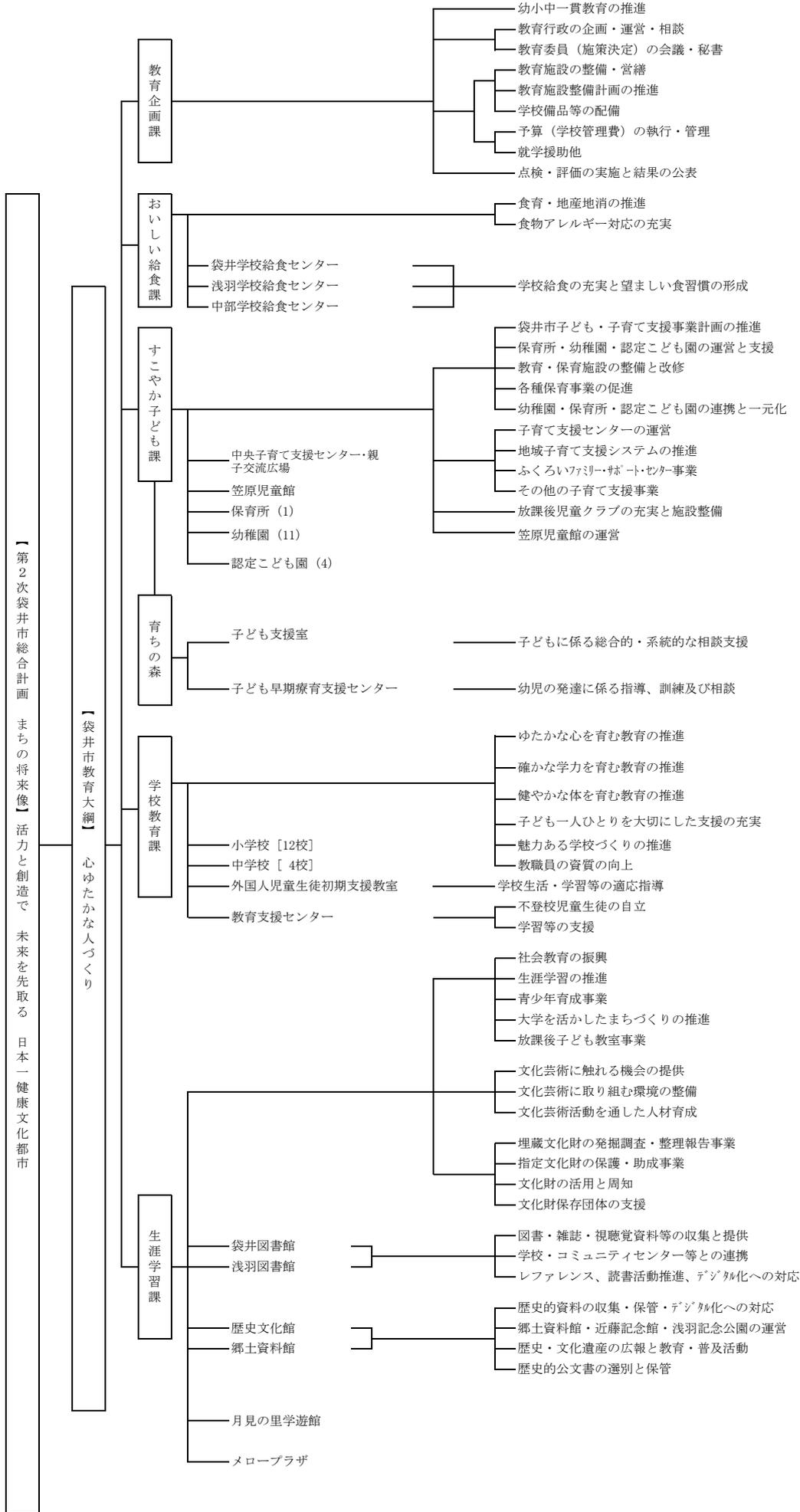
- 1 自治会（連合会）活動の維持・促進
- 2 多様な担い手による地域づくり活動の充実・支援
- 3 市民活動の促進と交流・連携の機会の創出

- 1 社会全体が連携した社会に貢献する人づくりの推進
- 2 市民の学び合い・地域づくりへの支援
- 3 文化・芸術の振興と郷土の歴史資源の保護・活用
- 4 読書活動の推進と図書館機能の拡充

- 1 男女共同参画と女性の活躍の推進
- 2 国際交流・多文化共生の推進
- 3 生活困窮家庭の生活支援
- 4 人権意識の向上と安全・安心な生活の確保

※市教育大綱と市総合計画後期基本計画の教育、スポーツ、文化芸術分野を体系的に結び付け、その総体をもって市教育振興基本計画と位置付ける。

2 関係事業体系図



I 方針別主要事業



政策 1 子どもがすこやかに育つまちを目指します

取組 1 みんなで支え合う子育て環境の充実

【目的】

家庭、地域、企業及び行政が連携・協力し、地域社会全体で子ども・子育てを支援します。

基本方針 安心して子供を産み育てられる支援体制の充実

○ 子育て支援センター運営事業

地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点を設置することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援します。

<事業内容>

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行います。令和3年度からは「めいわ可睡子育て支援センター」を拠点に、子育て支援センターの職員が地域の公共施設等に出向き開設する「出張ひろば」事業を実施します。

- (1) 中央子育て支援センター「カンガルーのぼっけ」
- (2) 親子交流広場
- (3) めいわ可睡子育て支援センター（社会福祉法人明和会）
- (4) 袋井ハローこども園子育て支援センター（社会福祉法人愛光会）
- (5) たんぽぽ保育園子育て支援センター「チューリップ」（社会福祉法人花の園会）
- (6) ルンビニ第二保育園子育て支援センター「すくすく」（社会福祉法人三宝会）



【子育て支援センターでのイベントの様子】

基本方針 子どもにとって良質な教育・保育の提供

○ 公立認定こども園管理運営事業

公立幼稚園管理運営事業

袋井市の教育理念である「心ゆたかな人づくり」推進のため、計画的に施設整備・充実を図り、園児が安心、安全な園生活をおくることができるよう教育・保育環境を整えます。

<事業内容>

- (1) 幼小中一貫教育の推進及び公立認定こども園における教育・保育のさらなる充実を図るとともに、待機児童対策として、若草幼稚園は、3～5歳児を対象、浅羽東幼稚園は、0～5歳児を対象とした認定こども園に移行し、運営を開始します。



【目的のために協働して取り組む子供たち】

- (2) 幼小中一貫教育の推進及び公立幼稚園における教育のさらなる充実を図る。山梨幼稚園及び若葉幼稚園の令和4年度からの認定こども園移行に向け、調理室整備等を実施します。

○ 「子育てセンターにじいろ」施設整備事業の支援

幼児の良好な教育・保育環境を維持し、保護者のニーズに的確に対応するため、袋井南保育所、袋井南幼稚園及び高南幼稚園の3園を統合し、民設民営で社会福祉法人天竜厚生会が進める幼保連携型認定こども園の施設整備を支援し、令和4年4月の開園を目指します。

<事業内容>

運営及び施設整備に関する協定に基づき、認定こども園とそれに併設する児童発達支援事業所や子育て支援センターなどの施設整備を支援するとともに、公立園の運営から民営へ円滑に移行できるよう、運営法人と連携し職員の人事交流等を進めます。



【子育てセンター「にじいろ」完成予定図】

○ 幼児教育センター事業

公立及び私立の幼稚園、保育所、認定こども園、小規模保育施設を対象に、就学前教育の推進、幼稚園・保育所の連携と小学校への滑らかな接続の推進、教職員の質の向上を図ります。

<事業内容>

- (1) 幼児教育アドバイザーによる訪問指導
幼稚園・保育所（園）・こども園に訪問し、園内の研修、特別支援教育など園のニーズに合わせてアドバイスや必要な情報提供を行います。
- (2) 私立幼稚園・保育園・こども園の幼小接続推進のための情報交換
就学前教育・幼小接続カリキュラムの実践の情報を提供するとともに、幼小中一貫校である学園との連携を促進します。
- (3) 教員の資質能力を高める研修の実施
幼児教育・保育の質の向上に向けた研修会を企画・運営し、教員が積極的に学べるよう内容や方法を工夫します。
- (4) 幼小接続に関する調査研究
幼児期の幼児の育ちと入学後の児童の育ちをデータ化、見える化し、分析することで教育課題を明確にし、各園の一貫教育推進を図る手立てにつなげます。



【園内研修での幼児教育アドバイザーによる助言】

○ 運動遊びの促進と定着

親子が楽しめる運動遊びを促進し、幼児期の発達に応じた運動遊びを普及していきます。

<事業内容>

- (1) 乳幼児期における基礎体力を身に付けるために園と家庭が運動遊びを推奨します。参加会等で専門講師を招いて親子運動遊びを実施し、保護者の運動習慣への理解と定着を図ります。
- (2) 放課後児童クラブの保育時間に、専門講師によるスポーツ活動を取り入れます。
- (3) 子育て支援センターでリズム遊びなどの運動遊び講習会を実施します。
- (4) 運動の基礎や指導方法等について学ぶため、幼稚園・こども園・保育所・放課後児童クラブ・子育て支援センター職員を対象に、専門講師による運動遊び講習会を開催します。



【講師を招いて運動遊びの基本を学ぶ】

○ 幼稚園・こども園運営協議会の活用

園、保護者、地域住民等が連携し、一体となって園児の健全育成に取り組みます。

<事業内容>

- (1) 幼稚園・こども園運営協議会と連携し、地域とともにある園づくりを推奨していきます。

- (2) 協議会委員に園の経営方針、教育・保育活動等、園の運営について意見を求め、開かれた園づくりに生かしていきます。
- (3) 教職員、保護者、地域の方々を対象に園評価を実施し、園運営の見直し・改善に活かすとともに、家庭や地域へ積極的に情報を発信していきます。

○ 幼小中一貫教育推進事業

幼児教育から中学校卒業までの12年間を通した、一貫したカリキュラム等により教育指導の充実を図ることで、「自立力」と「社会力」を兼ね備えた『夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す15歳』を育成します。

袋井市教育大綱に基づき、幼少期から一人ひとりの子どもの個性や意欲を尊重し、子どもの思考を促すことや、確かな学力を身に付けさせること、多様な考えに触れる経験を積ませることなどを重視した「幼小中一貫教育」をさらに推進します。

＜事業内容＞

- (1) 学園ごとに子どもや地域の実態に合わせて、統括校長を中心にカリキュラム・マネジメント（PDCA（編成、実施、評価、改善）サイクル）を計画的かつ組織的に推進します。
- (2) 学園ごとに「幼小接続」や「情報発信」を担当する校長を位置づけするなど、学園内の推進体制を強化します。
- (3) 教員の資質向上や特別支援教育など、各園（私立園を含む）や各校のニーズに応じた情報提供に努めることで、学園内の連携強化や情報交換の活性化を図ります。

～ オール袋井で育てる15歳の姿 ～

袋井市の教育が目指す子ども像

夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す15歳

自立した人間として主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造するための基礎的な力を備えている。

自 立 力	社 会 力
自分で考え、自信と責任を持ち、主体的に行動する力がある。	集団にあつて他者の存在を認め、話し合い、学び合い、協働する力がある。
自己有用感・自己肯定感に基づく自信を持っている	
<ul style="list-style-type: none"> 学びに向かう意欲と力がある 確かな知識や技能を身につけている 自ら課題を発見し解決する力がある 豊かな感性がある 粘り強く頑張り抜く力がある 失敗しても立ち直る力がある 健康な心と体を持っている 自分のキャリア形成に具体的な考えを持っている 	<ul style="list-style-type: none"> 高い言語能力がある 親和的なコミュニケーション力がある 豊かな表現力を備えている 高い規範意識を備えている 多様な考えを尊重する寛容さを備えている 他者と協働する力がある 他者に共感する感性を備えている 社会に貢献したい気持ちを持っている

基本方針 3 すべての子どもの育ちを支える環境の充実

○ 放課後児童クラブ運営及び施設管理事業

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後の適切な遊びや生活の場を提供し、児童の安全確保と健全育成を図ります。

<事業内容>

全小学校区において6年生までを受入対象とし、21クラブ及び土曜日クラブの運営をNPO法人及び地区育成会への委託により実施します。また、放課後児童クラブ運営にかかる備品等の購入や施設の修繕等施設管理を行います。

令和3年度は、引き続き学校施設等を活用した放課後児童クラブの受入定員の拡大を図るとともに、放課後児童クラブ入所に係る電子申請の導入を検討します。



【放課後児童クラブでの自主制作に取り組む姿】

○ スクールガード事業

事件・事故の発生を未然に防止し、子どもを犯罪の被害から守るために、学校や地域の実情に応じた学校の安全管理体制や施設設備の整備等を推進します。



【スクールガードリーダーによる
初期支援教室での「交通安全教室」】

<事業内容>

- (1) 「袋井市子どもを守る学校・家庭・地域連絡協議会」の開催
学校・家庭・地域の防犯に関する情報交換を行い、防犯活動に関する研修や講習会等を実施します。
- (2) スクールガードリーダーによる学校の巡回指導等の実施
毎月1回、各小中学校を訪問し、校区の巡回指導を実施するとともに、防犯教室等における指導・助言を行います。
- (3) 子どもたちの見守り活動の実施

スクールガードボランティアや子ども110番の家の増設・協力依頼の推進を図り、通学路などの危険箇所の把握や見守りを実施します。

○ 特別支援教育推進事業

特性や障害のある幼児児童生徒に対して、一人一人の教育的ニーズを把握し、幼児児童生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善・克服するため、様々な機関が連携し、切れ目ない指導支援に取り組みます。

<事業内容>

(1) 特別支援学校との連携

特別支援学校がもつ特別支援教育におけるセンター的機能を活用し、市内にある袋井特別支援学校と本市独自の連携体制を構築します。

① 研修における連携

ア 専門調査員研修（特別支援学校のコーディネーターによる研修）

イ 2年次研修（※幼は初任者研修）（特別支援学校における半日研修）

ウ 特別支援コーディネーター会議での講話

② 相談体制の構築

特別支援学校コーディネーターによるコンサルタント制度

（各学園に割り振られた2人のコーディネーターが各学校のケース会議等に入り、相談にのる制度）

(2) 特別支援教育アドバイザーの2人配置

特別支援教育アドバイザーが各小中学校を訪問して通常の学級や特別支援学級に在籍する子どもの様子を把握するとともに、児童生徒の支援方法や特別支援学級の運営等に関するアドバイスをを行います。



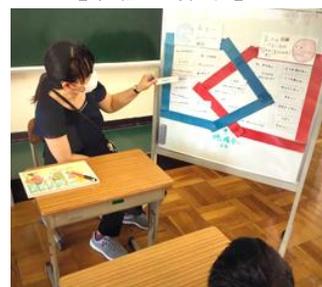
【研修の様子】

(3) MIMデジタルの活用

読みのつまづきが顕在化する前から定期的にアセスメントとトレーニングを組み合わせる指導します。

(4) 特別支援教育コーディネーター会議の実施（年2回）

各校の特別支援コーディネーターの資質向上を目的とした研修や各校での支援方法等について協議することを目的に、年2回開催します。



【通級指導教室の様子】

(5) インクルーシブ教育研修の実施（年4回）

特別支援に関わる学級担任と支援員を対象に、特別な配慮が必要な子どもの特性の理解と支援方法を中心に年4回開催します。

(6) 袋井市・森町通級指導教室担当者研修会の実施（年2回）

言語及び発達通級指導担当者の研修の機会を設けます。

(7) 支援員の配置と質の向上

個々の状況に応じた支援を行うため、市内の小中学校に支援員47人、幼稚園、保育所、こども園に支援員を50人配置するとともに、支援員の基本的な姿勢、

子どもの発達の特性への理解を深めることを目的に研修会を年3回開催します。

○ 教育支援センター事業（ひまわり）

不登校児童生徒が安心して過ごすことができる居場所を提供し、様々な活動を通して子どもの自立や意欲の向上を促します。また、個々の状況に合わせた学習支援を行ったり、カウンセラーの相談支援を行ったりしながら学校と連携し、学校復帰を目指します。

<事業内容>

- (1) 個に応じた学習支援
- (2) 自立や意欲の向上を促すための体験学習
- (3) 人間関係作りのためのふれあい（運動・ゲーム等）活動
- (4) 保護者や児童生徒を対象とした相談支援



【学習活動の様子】

○ 児童発達支援事業（はぐくみ）

発達に特性や障害のある子どもたちが、日常生活における基本的動作及び知識技能を習得するとともに、集団生活に適応できるよう、一人一人の発達の状態や置かれている環境等に応じて、適切かつ効果的な支援を行います。

<事業内容>

- (1) 乳幼児期から一人一人の発達にあった早期療育を実施し、その子が持っている力を最大限に発揮し、その子らしく生き活きと輝いて成長していけるよう支援します。
- (2) 保護者が子どもの発達特性や身体機能を正しく理解し、児の最良の支援者として、適切な関わりができるよう支援します。
- (3) 保護者への面談の実施やよき相談相手となることで、児の発達や育児に関する保護者の不安を軽減し、保護者の孤立を防ぐとともに、二次的障害や虐待を予防します。

○ 子ども支援トータルサポート事業（ぬっく）

0歳～18歳の子どもやその保護者及び関係機関を対象に、保健、教育、福祉、医療等と連携し、子ども一人ひとりのニーズに応じた総合的・系統的な相談支援事業を実施します。

<事業内容>

(1) 相談支援

子ども又はその保護者を対象に、子ども一人ひとりのニーズに応じた丁寧な相談支援を、来所、電話、メール、オンラインで実施します。また、必要に応じて教員との相談も実施します。

(2) 子ども支援プログラム「きんもくせい」

計画訪問において各年齢期における子どもの集団適応状況を確認し、子ども支援に必要な情報をつなげ、幼稚園・保育園・子ども園から小学校、小学校から中学校へのスムーズな接続と集団適応支援を実施します。

(3) 子ども理解のための研修会開催

保護者や教員等、子どもに関わる人を対象とし、子どもの成長や発達に関する理解を深めたり、支援方法を学んだりすること目的とした講座・研修会を実施します。

政策1 子どもがすこやかに育つまちを目指します

取組2 未来に輝く若者の育成

【目的】

幼小中一貫教育を通じて、「自立力」と「社会力」を兼ね備えた、心ゆたかでたくましい若者を育てます。

基本方針 よりよく生きる力の育成

○ 中学生未来会議

主に総合的な学習の時間で学習してきた内容をプレゼンテーションにまとめて発表し、未来会議までの過程や当日の参加者との意見交換を通して、生徒の自立力と社会力を育みます。

<事業内容>

総合的な学習の時間で学んだ内容をタブレットでまとめ、個人またはグループで発表します。生徒の情報活用能力やプレゼンテーション能力を発揮する場として位置づけるとともに、会議には小学生や小学校教員が参加できる環境を整え、小中のキャリア教育を推進します。



【令和2年度中学生未来会議の様子 ※リモート開催】

基本方針 確かな学力を育む教育の推進

○ ICT教育推進事業

ICTを効果的に活用し「協働的な学び」と「個に応じた学び」を充実させることによって主体的・対話的で深い学びを推進し、情報活用能力や考える力の育成を図ります。

<事業内容>

- (1) 児童生徒どうしの協働、教員や地域の人など異なる多様な他者との関わりを通じ、自分の考えを広げ深める協働的な学びを推進します。その際、タブレットの協働学習アプリ（ロイロノート）やプロジェクターを活用し、意見交換、発表などお互いを高め合う学びを通じて、思考力・判断力・表現力などを育成します。
- (2) 一人一人の興味・関心等に応じた課題に取り組む学習や、個々の習熟度に合わせた課題に取り組む学習によって、個に応じた学びを推進します。
- (3) 家庭でのICT活用やタブレットの持ち帰りによって、学校での学びと家庭での学びの連動を推進します。
- (4) ICT活用研修の開催
授業における教員のICT活用力の向上を目的として、ICT研修室等を活用して、推進教員等による模擬授業や公開授業などの研修会を開催します。
- (5) プログラミング学習では、小学校低学年から思考ツールのステップチャートを用いながら順序立てて考える学習を行います。また、高学年ではタブレット上でプログラミングアプリを活用した学習を行います。中学校では、技術・家庭（技術分野）においてプログラミング学習を行います。
- (6) ICT支援員の配置回数を拡充し、1人1台端末を活用した授業の充実を図ります。



【校内や校外でタブレットを活用した授業の様子】

○ 学力向上推進事業

幼児期に育んできた「学びに向かう力」や「思考・表現の基礎となる力」を基盤として、小・中学校の9年間でICT機器を活用した「主体的・対話的で深い学び」を質高く実現する授業を通して、「考える力」を育成します。

<事業内容>

(1) 思考ツール活用研修会の開催

関西大学・黒上教授を招聘し、思考スキル・思考ツールを取り入れた授業を実践することで、教員の授業力向上を図るとともに、児童生徒の汎用的な資質・能力の育成に努めます。

(2) 袋井版学力調査の実施

児童・生徒の課題を把握し、それを克服するために授業改善に取り組み、その結果を全国学調で検証するために、次年度に全国学調を控える小学5年生と中学2年生を対象にして、袋井版学調を実施します。

(3) 漢字検定・算数検定の実施

漢字検定と算数検定を小学3年生から5年生の3学年で実施します。自らが目標を決めて、その目標に向かって家庭学習を中心とした主体的な学習に取り組むことで、児童の自立力を育成するとともに、基礎的・基本的な学習内容の定着や語彙力や論理的に考える力の向上を目指します。

○ 英語教育推進事業

英語で会話する機会や英検など英語力を試す機会を充実させることで、児童生徒の英語を使ったコミュニケーション力の向上を図ります。

<事業内容>

(1) 英検チャレンジでは、英語力を測定する外部指標を取り入れることで、英語を学びコミュニケーション力を磨くための動機付けの場を創出します。

(2) 小中学校でのALT活用により、外国語学習への意欲・関心を高めるとともに、学年に応じた実践的な英語力の基礎を身に付けます。

(3) イングリッシュ・デイキャンプを実施し、英語を使ったコミュニケーションに慣れ親しむとともに、課題意識を持ってコミュニケーションを図ろうとする子どもを育成します。



【外国語活動の授業でALTと会話をしている様子】

基本方針 健やかでたくましい体を育む教育の推進

○ おいしい給食推進事業

児童生徒や園児の心身の健全な発達に資し、かつ、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすことができるよう、市内の小中学校や幼稚園等に、3つの学校給食センター（袋井、浅羽、中部）を通じて、安全・安心で、おいしい給食を提供します。

本市の学校給食は、地場産物を活用した食育の推進や地域経済活動への貢献、一人ひとりへ充実した食物アレルギーへの対応が高く評価され、2018年にWHO（世界保健機構）から表彰されました。

また、2005年に袋井学校給食センター、2019年には中部学校給食センターが、文部科学大臣から表彰されています。



【WHO ベストプラクティス賞(2018)】



【文部科学大臣表彰(2019)】

<事業内容>

(1) 新型コロナウイルスへの感染防止対策徹底と、円滑な学校給食の提供と推進

ア 学校給食センターでは、学校給食従事者（受配校の配膳員、配送車職員を含む）の健康管理（出退勤時の検温義務付け等）及び手洗いの徹底、食材の温度管理、施設の消毒などを徹底し、安全でおいしい給食を安定的に提供しています。

イ 学校・園等では、給食当番の園児児童生徒の健康管理及び手洗いの徹底を実施するとともに、食事中に会話を控えるなど、新型コロナウイルス感染症対策をとりながらも、学校給食を生きた教材としてとらえ、食育につながる取り組みを実施しています。

今後も、衛生管理を徹底し、安全でおいしい学校給食を安定的に提供できるように努めていきます。

【学校給食における新型コロナウイルス感染防止対策】



【給食業務従事者の業務前と業務後の「検温」】



【決まりを守り給食を食べる子供たち
「机を向かい合わせにしない。」「会話を控える。」】

(2) 食育の充実と地産地消の充実

ア 行事食や郷土食、旬の食材を取り入れた献立により、食経験を豊かにするとともに、望ましい食習慣の育成を図ります。

イ 「食育だより」の発行や栄養教諭等の学校訪問を通じて、児童生徒や園児、保護者に対して、「食」や「栄養」への理解を深めます。

ウ 市内の農業生産者をはじめ、農協等の団体や行政機関等と連携し、給食用物資に地場産野菜を積極的に活用し安定供給に取り組むことで、地産地消を推進します。

エ 生産者の協力による「収穫体験」を、生活科等の教科と関連づけて行うことで、「食育の充実」を目指します。

【学校給食週間の食育資料】

1/25~29 学校給食週間に登場する袋井産の食べ物 (A献立)

1/25 (月)							
1/26 (火)							
			とまんなか給食の日			しょう ほか ひ 今日は他の日より たくさんあるよ！	
1/27 (水)						た さかして食べよう！	
1/28 (木)						ひきえ 名前はうらで かくにんしてね	
1/29 (金)							

野菜の収穫状況により、献立表や放送資料と違う部分があります。

(3) 学校給食に係る食物アレルギー対応の充実

ア 対象となる児童生徒や園児の保護者との面談を通して、学校や幼稚園等における安全な食物アレルギー対応を実施します。

イ 教職員・配送員・配膳員の連携を図り、誤食や誤配による事故を防止します。教職員や保護者向けの研修会を実施し、食物アレルギーやアナフィラキシーに関する正しい理解の普及に努めます。

ウ 各学校給食センターには、食物アレルギー対応専用調理室を整備し、対象の原因物質（アレルゲン）を除去した「除去食」や、除去した原因物質を補い、代わりのものを提供する「代替食」を提供しています。

現在、次の10品目に対応しており、食物アレルギーを持つ多くの児童生徒や園児が、皆と同じように給食を喫食しています。

今後も、保護者・学校との連携を図り、安全でおいしい食物アレルギー対応食を提供していきます。

袋井市の学校給食で対応するアレルゲン(3学校給食センター共通)

小麦、鶏卵(うずら卵を含む)、乳、種実類、えび、かに、いか、たこ、貝類、果物 計10種類
<種実類・果物は、給食に提供される品目に対応>



基本方針 子ども一人ひとりを大切にした支援の充実

○ いじめ不登校等未然防止事業

いじめ問題や不登校を未然に防止するため、児童生徒一人一人に目を向け、よりよい人間関係を支援し、いじめや不登校、問題行動の減少を図ります。

<事業内容>

(1) 教育心理検査 Q-U を利用した不登校・問題行動の未然防止

市の研修会を定期的に行い、各校での結果の活用を充実させることで、いじめ・不登校の未然防止、早期対応を図ります。

(2) 不登校児童生徒への個別支援

教育支援センター「ひまわり」や子ども支援室等の関係機関と連携し、不登校児童生徒の個々の状況に応じた支援を行い、学校復帰を目指します。

(3) 不登校児童等対策連絡協議会の開催

不登校への初期対応や不登校支援シートの活用方法について共通理解を図り、未然防止に努め不登校の減少に取り組めます。

(4) 児童生徒に対するメディア利用についての指導

(ア) 各小中学校の児童生徒を対象としてネットパトロールを実施します。

(イ) 委託業者に講師を依頼し、ネットパトロール結果に基づいた教員向け情報モラル研修会を実施します。

基本方針 質の高い教育環境の整備

- 浅羽中学校施設整備事業
- 小中学校施設機能向上事業
- 小中学校施設維持管理事業

<目的>

子どもたちが、質の高い教育環境で学び、生活できるよう計画的に施設・設備の整備・充実を図ります。また常に教育施設を良好な状態で使用できるよう維持管理を行い、安全・安心・快適な教育環境の維持に努めます。



【浅羽中学校完成予定図】

<事業内容>

(1) 浅羽中学校の改築改修

浅羽中学校について、中・南校舎及び武道場を新校舎に改築し、北校舎を特別教室棟に大規模改修します。

(2) 小中学校施設の機能向上

袋井東、袋井西、三川小学校、笠原小学校、袋井北小学校のトイレ洋式化

(3) 小中学校施設維持管理

浅羽北小学校給水管改修事業、周南中学校外壁改修事業、浅羽南小学校ガラス飛散防止フィルム貼替事業

○ 袋井市児童送迎バスの運行管理事業

路線バス廃止に伴う4小学校の児童の通学手段を確保します。

<事業内容>

路線バス廃止に伴い、その影響を受ける4小学校(袋井南小、高南小、袋井西小、山名小)の児童の通学の方法を維持するために、市でバスを保有し、有償により登下校時に運行しています。

また、校外活動の移動においてもバスを利用しています。



【袋井南小学校児童送迎バス登校の様子】

政策 2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します

取組 5 誰もがスポーツに親しむまちづくりの推進

【目的】

市民が生涯にわたり健康でいきいきとした生活を送れるよう、気軽に親しみ、楽しむことのできるスポーツ環境の充実に取り組みます。

基本方針 多様性に応じたスポーツの活動の推進

○ アクティブ育児応援プログラム推進事業

幼児が遊びの中で体力の向上を図るとともに、幼児期から運動あそびを通じて体を動かす楽しさを覚え、運動習慣の土台形成につなげるよう、親子で楽しめる教室や各種指導者派遣事業を開催します。

<事業内容>

- (1) 「親子運動あそび」の出前教室の開催
- (2) 「アクティブ・チャイルド・プログラム」指導者研修会の開催



【親子運動あそび教室】

○ エアロビック普及事業

市内の幼稚園、小中学校等でのエアロビック教室の開催やスポーツイベント時におけるエアロビックを活用した準備体操を実施し、エアロビックの普及に努めます。

<事業内容>

- (1) 幼・小・中学校、特別支援学校、スポーツ団体、コミュニティセンターでのエアロビック教室
- (2) スローエアロビック指導法研修会開催
- (3) スポーツクリニック開催

(4) エアロビックフェスティバル（令和4年2月）

(5) 全国エアロビック選手権大会 全10部門

令和4年1月23日（日） 会場：さわやかアリーナ 参加選手 約300人

基本方針 誰もが気軽に取り組めるスポーツ環境の充実

○ 公共スポーツ施設管理運営事業

誰もが利用しやすい施設を目指し、ハードとソフトの両面からスポーツ施設の機能向上を図るとともに、指定管理者の民間ノウハウを活用しつつ、スポーツ施設の有効活用を推進します。

<事業内容>

(1) 指定管理者による「スポーツ教室・講座」の充実

多様化する市民ニーズに対応し、子どもから高齢者までを対象としたスポーツ教室、講座を開催します。

(2) 学校体育施設開放事業

市内すべての学校体育施設（小学校12校、中学校4校）において、より市民や団体が利用しやすい方法で休日や夜間の施設開放を行います。



【さわやかアリーナ】

○ 総合型地域スポーツクラブ連携・支援事業

学校開放などを通じて、地域の市民スポーツクラブに活動の場を提供するほか、他クラブとの交流大会の開催などを通じてクラブ活動の維持を支援します。また、様々な人脈や技術を要する総合型地域スポーツクラブとの連携を図り、市民のスポーツ環境の充実を図ります。

<事業内容>

(1) 地域スポーツクラブの活動支援

(2) 総合型地域スポーツクラブによるスポーツ教室の開催

(3) 市内スポーツ団体向けの指導者講習会の開催



【お達者クラブ(アザレア・スポーツクラブ × 地域高齢者)】

基本方針 アスリートの育成とトップスポーツに触れる機会の創出

○ 競技スポーツ支援事業

市内から全国大会など大規模な大会・競技会で活躍できるアスリートを、数多く輩出するため、ジュニア期から優秀な指導者のもと、整った環境でトレーニングができるよう、指導者の資質向上や、専門的な技術の習得などを支援します。併せて、トップアスリートに身近で触れ合う機会の創出に努めます。

＜事業内容＞

- (1) スポーツ指導者研修会・講習会の開催
- (2) 学校部活と地域スポーツとの連携によるジュニアアスリートの育成
- (3) ジュニアアスリート育成システム（トレセン、複数種目体験など）の充実

○ スポーツ指導者連携強化事業

学校部活動の役割を段階的に地域で補完する体制の構築や、学校部活動にないニーズに対応した競技種目の受け皿確保など、スポーツクラブやスポーツ関係団体などと連携し、受け皿拡大に向けた検討を進めます。

＜事業内容＞

地域の実情把握のため、意見交換会の開催や先進事例の視察などにより、地域移行に向けた道筋を立てます。併せて、土日の部活動の在り方の改革に向け、地域のスポーツ指導者と連携し、部活への指導者の派遣や、土日の合同練習会などを開催します。また、スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブなどの関係団体と連携し、講習会・研修会などを開催し、指導者の資質向上に繋がる機会を充実します。

○ スポーツ選手激励事業

アマチュアの各種競技における全国大会出場者（個人・団体）への助成金の交付や、優秀なアスリートや指導者などの表彰を行い、競技者のモチベーションの向上と市全体の競技力の底上げを図ります。

<事業内容>

- (1) 全国大会出場者等への激励金の交付
- (2) 優秀なアスリートや指導者の顕彰

基本方針 スポーツを通じた地域の活性化

○ スポーツドリーム推進事業

開催機運の高揚に努め、インターハイやラグビーワールドカップ等のスポーツイベントに係る取り組みを「袋井スポーツドリーム」と称し、スポーツによるまちづくりを推進し、これらの大会を契機にスポーツに親しむ市民の増加を図ります。また、大会終了後においては、レガシーを活かしたスポーツによる地域活性化に取り組みます。

<事業内容>

- (1) ラグビーワールドカップ 2019 レガシー創出

- ア ラグビー・タグラグビー体験教室の実施
- イ ラグビー観戦啓発の実施
- ウ 小中学校でのタグラグビー普及活動の実施

- (2) 東京オリンピック・パラリンピック啓発事業

- 東京 2020 の延期に伴い、引き続き、アイルランド五輪チームの事前キャンプ受入を通じて、五輪機運の醸成とスポーツの取り組み意欲の向上を図ります。



○ スポーツレガシー創出事業

ラグビーワールドカップやオリンピックを起因とした、スポーツの取り組み意欲の向上、アイルランドオリンピックチームのキャンプ地であることを起因としたまちの国際化などを次代に引き継ぐための事業を実施します。

<事業内容>

- (1) 情報発信

広報ふくろいにおいてオリンピック開幕直前記念特集を行うとともに、市役所 1 階市民ロビーでの常設展示を行います。あわせて公共施設での情報発信ブースの設置や横断幕やポスターの掲出などを行います。

- (2) 関連イベント

競技種目の体験イベントやオリンピックを招いてのシンポジウムなどを行う「Fukuroi Sports Day 2021」、アイルランドオリンピックチームの事前キャンプ時の歓迎イベントを通じて、市民機運の盛り上げを図ります。

- (3) 聖火リレー及び採火式関連

市内で開催されるイベントの情報発信と、聖火リレーのサポートランナーとして、市内小学6年生20名の参加や高学年の聖火リレー応援事業を実施します。

(4) レガシー事業

ラグビーワールドカップ2019などの開催により向上したスポーツの実施機運やボランティア精神を継続するため、引き続き各種スポーツの体験、観戦機会の充実を図ります。

政策 6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します

取組 2 教養豊かな人づくり

【目的】

子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが生涯を通じて学びや文化活動により自己実現を図り、自ら進んで地域づくり、まちづくりに活躍する人を育てます。

基本方針 社会全体が連携した社会に貢献する人づくりの推進

○ 青少年育成事業

健やかな青少年を守り育てるため、関係機関と地域（自治会・コミュニティセンター）や子どもを対象とした事業実施団体等が相互に連携し、青少年健全育成のための事業や環境づくりを行います。

<事業内容>

（1）地域における青少年健全育成事業

青少年健全育成部による活動（地域まちづくり協議会への委託事業）を行います。また、ICTを活用した青少年健全育成関係者との情報共有を推進し、関係者の拡大を図ります。

（2）子どもの体験を豊かにする青少年健全育成事業

少年地域交流事業（どまん中交流）、地域子ども育成事業（子ども刮目舎）を実施し、異年齢集団の子どもたちによる遊びや住民の世代間交流による地域活動などを推進します。

○ 放課後子ども教室推進事業

未来の日本を創る心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、地域の大人の協力を得て子どもたちの安全・安心な居場所を提供するとともに、遊び、スポーツ、文化活動を通じた、子どもと地域住民との交流活動を行います。

<事業内容>

地域住民の参画を得て、スポーツ・文化活動の場や交流の場を提供します。

8小学校区で実施（袋井西・袋井南・今井・笠原・山名・高南・浅羽東・浅羽南）

ア コミュニティセンターで実施する「社会教育学級」※₁では、世代ごとに課題となる事柄について学ぶことや学級生同士・世代間での交流を通して、人づくりを行います。また、その後の継続的な学習活動や地域活動への広がり、地域の担い手やリーダー育成の機会とすることで地域づくりにつなげていきます。

※1 社会教育学級：少年学級、家庭教育学級（乳幼児・小学校・思春期の子を持つ保護者対象）、高齢者学級ほか

イ コミュニティセンターで実施する「講座」※₂については、市民の幅広い学習ニーズや地域課題に応えるため、地域の人材や資源を活用し、自らの教養を高める学習を行うと同時に地域づくりにつながるような内容とします。また、講師に地域人材を活用することで地域人材の活躍の場を与え、地域の教育力を高め、学習の成果を発揮して地域に貢献できるような機会や場を提供します。併せて地域の担い手、リーダー育成の場や機会とすることを目指します。

※2 講座：地域元気いきいき講座

(2) 家庭教育支援事業

県主催の家庭教育支援員養成講座を受講した袋井市内の方について、家庭教育支援への活用を図り、支援が必要な保護者や家庭への働きかけをします。

(3) 人権教育の推進（心をはぐくむ講座）

人権・同和問題に関する正しい認識を深め、思いやりの心を育てる学習機会として、家庭教育学級生及び地域住民を対象に「心をはぐくむ講座」を実施します。



【心をはぐくむ講座の様子】

(袋井東コミュニティセンター)

○ 大学を活かしたまちづくり事業

学術交流振興基金を活用し、地域に開かれた大学として静岡理工科大学の専門性を活かした学術交流事業を実施します。

<事業内容>

外国人留学生、社会人入学生、産学交流研究開発、公開講座、市民体験入学事業に対して助成金を交付します。



【お理工塾：大学生が児童に教える様子】

基本方針 文化・芸術の振興と郷土の歴史資源の保護・活用

○ 文化芸術を楽しむ機会創出事業

文化芸術との触れ合いを通じて、市民の文化芸術に対する興味関心を高めるとともに、豊かな心を育みます。

<事業内容>

(1) 大学と連携したワークショップ開催

静岡理工科大学と連携し、アートとメディアをキーワードにしたワークショップを実施します。また、静岡文化芸術大学と連携し、オリジナル絵本やイラスト作成のワークショップを実施します。



【メディア実験室：文字を創作する様子】



【創作した文字をスクリーンに映し出す様子】

(2) 三浦環関連事業

本市とゆかりのある世界的オペラ歌手「三浦環」をテーマとした演劇公演を実施するとともに、「三浦環」展として彼女の功績を紹介するパネル展示を行います。



【三浦環 氏】



【パネル展示の様子】

○ 月見の里学遊館及びメロープラザ管理運営事業

市民の文化教養の向上や余暇活動の充実を図るため、文化・芸術に触れ、創作し、発表する機会を提供します。

また、安全でより使いやすい施設となるよう老朽化対策を実施するとともに、予防保全に努めます。

<事業内容>

指定管理者へ管理運営を委託し、様々な公演やワークショップなどを実施します。

月見の里学遊館は開館から20年が経過し、老朽化が進んでいるため、施設や設備を計画的に更新・改修します。

○ 浅羽支所改修事業

水道課及び下水道課が本庁舎へ移転した後の浅羽支所について、多くの人に親しみを持って利用していただける施設となるよう検討し、具現化を図ってまいります。

<事業内容>

これまでの検討の中で出ているプレイルームを備えた「子ども図書館」の機能を含め、改修内容の詳細を決定するとともに、実施設計を行います。(改修工事は令和4年度の予定)

○ 市内埋蔵文化財発掘調査事業

地域の歴史を後世に伝える守るため、袋井駅南都市拠点土地地区画整理事業に伴う発掘調査を実施し、写真や測量などによる記録保存を行います。

<事業内容>

現地では、建物跡などの遺構の掘削作業とともに、測量や写真撮影を実施します。

また、出土した土器などは、屋内で洗浄・復元を行い、実測図を作成します。

○ 「袋井市文化財保存活用地域計画」作成事業

市内にある文化財の保存と活用を図るための行動計画を作成します。

<事業内容>

令和2年度に引き続き、有識者等で構成する協議会の意見を聞きながら、当市における文化財の保存と活用にかかる計画を策定します。

○ 歴史資料館管理運営事業

郷土の歴史と文化財に対する顕彰を行う施設として、歴史文化館・郷土資料館の運営を行います。

<事業内容>

歴史文化館・郷土資料館の連携を強化し、西楽寺史料を基本とする歴史編纂とその成果を公開する企画展・講座を実施します。また、市内各小学校と連携した「地域の歴史」「昔の暮らし体験」授業を行います。



【昔の暮らし体験の様子】

基本方針 読書活動の推進と図書館機能の拡充

○ ブックスタート事業

子どもたちの幸せな成長を願い、乳児期から絵本を介して赤ちゃんと保護者のコミュニケーションを豊かにするとともに、地域での子育て支援活動を紹介し、赤ちゃんとその成長にかかわる人が、お互いに心を通い合わせ、幸せを感じられるきっかけを作ります。

<事業内容>

(1) ブックスタートパックの配布

乳幼児7か月児相談時に、関係部署と連携し、市民ボランティアの協力のもと、絵本の楽しさを体験してもらいながら、絵本や子育て支援情報のパンフレットが入った「ブックスタートパック」を手渡します。

(2) 市民ボランティアの研修

絵本の読み聞かせやわらべうた、乳幼児の成長など、絵本と乳幼児に関する研修を市民ボランティアと年3回行います。



【ボランティアによる読み聞かせの様子】

○ 読書活動推進事業

市民の読書活動推進につながる事業を企画・開催するとともに、広報活動や読書活動の普及啓発イベント等を実施し、全市的な読書活動を推進します。

<事業内容>

(1) 袋井市子ども読書活動推進計画（第三次）の改定

子どもが読書の楽しさに気づき、自ら読書を楽しむことができるよう、家庭、

地域、学校など社会全体で計画的に環境づくりを推進するための計画を見直します。

(2) 第18回袋井市子ども読書活動推進講演会の開催

子どもの読書活動を推進するため、保護者、教員、ボランティアなどに向けて、講演会を開催します。

(3) 読書バリアフリー基本計画の策定

視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法）を受けて、視覚障害者等の読書環境の整備を総合的かつ計画的に推進して、障害の有無にかかわらず全ての市民が読書を通じて、文字・活字文化の恩恵を受けられるよう基本計画の策定に取り組みます。

(4) 青空図書館の実施

図書館利用促進を図ることを目的に、青空の下で普段と違った読書のスタイルを楽しんでもらう「青空図書館」を、袋井・浅羽図書館で実施します。



【青空図書館受付の様子】

政策 6 市民がいきいきと活躍するまちをめざします

取組 3 共生社会の確立

【目的】

多文化共生意識や人権意識などの向上を図るとともに、多様性を尊重し、それぞれの個性・能力が十分に発揮できるまちの実現を目指します。

基本方針 国際交流・多文化共生の推進

- 外国人児童・生徒サポート事業
- 外国人児童・生徒初期支援事業

市内小学校に編入・転入または在籍中の外国人児童や帰国児童に対し、一人一人の日本語活用能力の実態に応じた学習支援を行うことで、個々への基礎的・基本的な学力の定着や学習意欲の向上を目指すとともに、市内の不就学児童・生徒の減少を目指します。

<事業内容>

- (1) 初期支援教室」による日本語初期指導の実施
市内に編入学した外国人児童生徒の日本語指導や学習補充を目的として初期支援教室を実施し、学校生活へのスムーズな適応を図ります。



初期支援教室の様子

- (2) 学校巡回支援
ポルトガル語と、中国語の通訳支援員を各校へ巡回指導として派遣し、児童生徒や保護者への通訳や翻訳等の支援を実施します。
- (3) 学習補充支援
外国人児童の学習補充のため、各校年間 20 回程度、放課後日本語教室 (TERRAKOYA) を実施します。また、夏休みの宿題や作品募集の補助などを目的として、各校に外国人支援員を派遣し、夏休み学習室を開催します。

(4) 入学・進路ガイダンスの実施

小学5, 6年生、中学生を対象に中学・高校進学に向けての進路ガイダンスを夏休みに実施します。また、来年度小学校入学予定の園児・保護者対象の入学ガイダンスを実施し、小学校生活の様子や準備について理解を深めます。



【進路ガイダンスの様子】

基本方針 生活困窮家庭の生活支援

○ 要保護・準要保護児童生徒就学援助費の支給

義務教育の円滑な実施に資するため、経済的理由で就学困難な家庭に、学用品費や給食費等の援助を行います。

<事業内容>

経済的理由によって就学困難な児童の保護者からの申請に基づき、収入状況、世帯構成、家庭状況、学校長の意見等を踏まえ認定し、就学に要する所要の経費（学用品費・通学用品費、学校給食費、校外活動費、新入学学用品費、修学旅行費、PTA会費、通学費、医療費）を支給します。

基本方針 人権意識の向上と安全・安心な生活の確保

○ 人権教育推進事業

学校生活の様々な場面で人権意識を高め、日常生活の中で、人権への配慮が態度や行動に表れるよう、人権感覚の育成を図ります。

<事業内容>

(1) 人権教育の推進

道徳や学活の時間を中心に、DVDやICT等の教材を活用した、人権に対する理解を深めるための指導や、新型コロナウイルス感染症に対する誹謗・中傷をなくす取り組みを行います。



【動画を活用した「新型コロナウイルス」に関する授業（袋井南中）】

(2) 子どもの人権を守る

不登校の問題を抱えた児童生徒の教育を受ける権利を守り、障害のある児童生徒の学ぶ権利を保障します。また、外国人児童生徒の教育の保障を行います。

(3) 人権教育の推進（心をはぐくむ講座）（再掲）

全ての人々の人権が真に尊重される社会を目指して、人権・同和問題に関する正しい認識を深め、思いやりの心を育てる学習機会として、「心をはぐくむ講座」を家庭教育学級生及び地域住民を対象に実施し、自尊感情や思いやりの心（人権感覚）を育てる親のあり方を中心に、広く人権について学びます。

Ⅱ 参 考 资 料

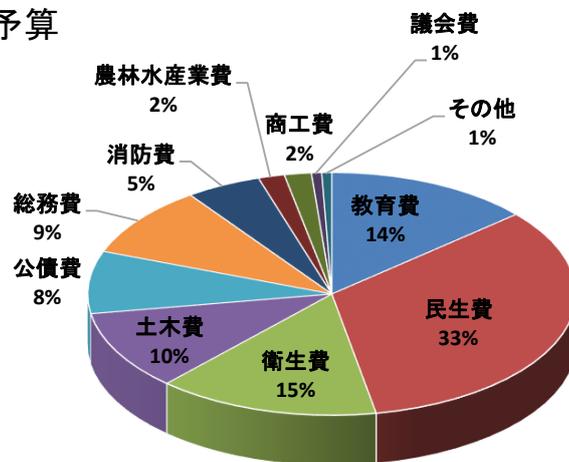


(1) 教育予算

ア 令和3年度一般会計歳出予算

項目	令和3年度予算 (千円)	構成比(%)	前年度比(%)
教育費	4,851,835	13.6	81.8
民生費	11,914,143	33.5	114.0
衛生費	5,232,374	14.7	103.6
土木費	3,775,308	10.6	98.7
公債費	2,958,073	8.3	95.9
総務費	3,361,192	9.5	94.5
消防費	1,776,133	5.0	117.2
農林水産業費	617,692	1.7	83.3
商工費	635,980	1.8	93.4
議会費	240,758	0.7	102.0
その他	236,512	0.6	176.3
総予算	35,600,000	100	101.1

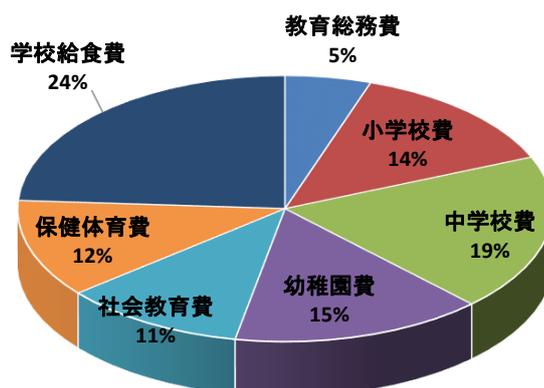
令和3年度予算



イ 令和3年度教育予算内訳

項目	R3年度予算 (千円)	構成比(%)	前年度比(%)
教育総務費	252,046	5.0	47.7
小学校費	653,689	13.5	80.9
中学校費	924,775	19.1	55.0
幼稚園費	740,066	15.3	92.6
社会教育費	536,834	11.2	118.4
保健体育費	578,661	11.9	106.4
学校給食費	1,165,764	24.1	104.7
教育予算合計	4,851,835	100.0	81.8

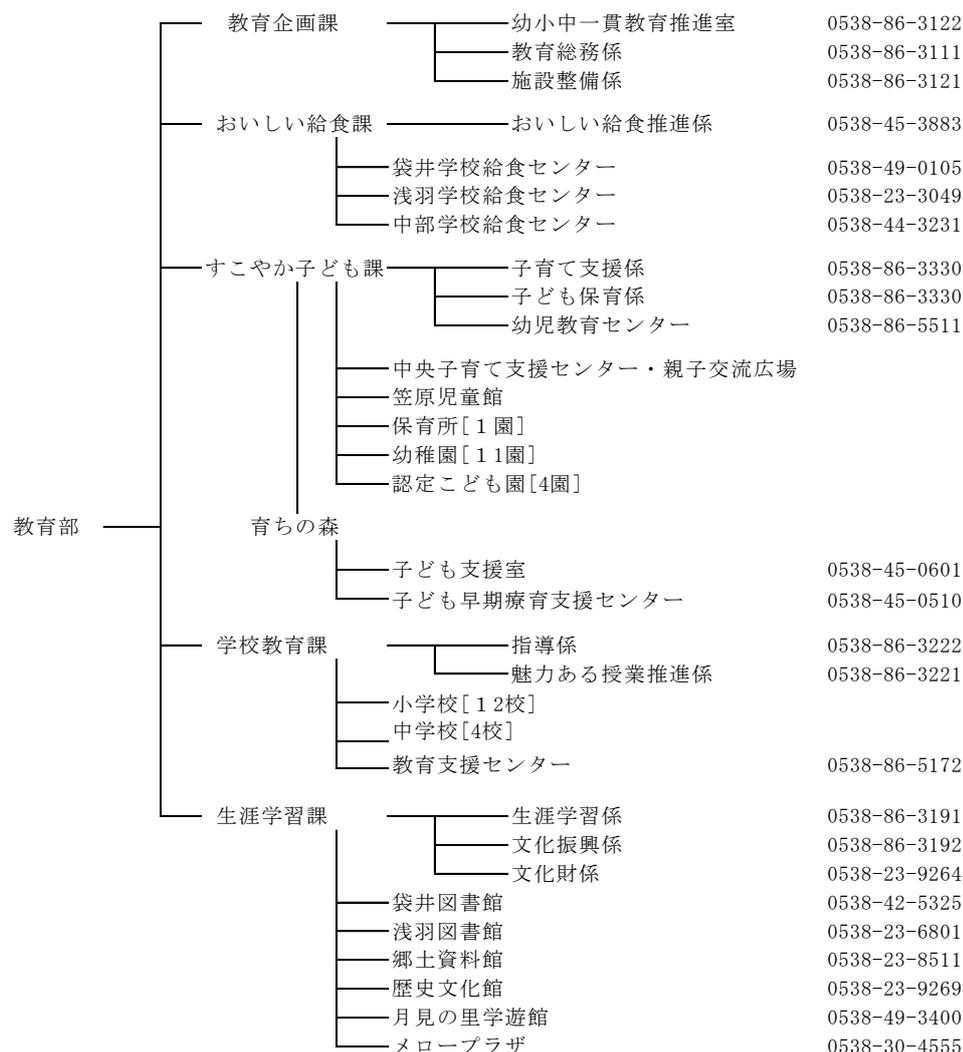
令和3年度予算



(2) 教育委員会

役職名	氏名	任期
教育長	すずき かずよし 鈴木 一吉	令和2年5月19日～令和5年5月18日
教育長職務代理者	うえはら とみお 上原 富夫	平成30年5月19日～令和4年5月18日
委員	おおたに じゅんのう 大谷 純應	平成29年5月19日～令和3年5月18日
委員	せがわ かおり 瀬川 香織	令和元年5月19日～令和5年5月18日
委員	すずき まりこ 鈴木 万里子	令和2年5月19日～令和6年5月18日

(3) 教育委員会所管組織



(4) 袋井市の幼小中一貫教育の構成校・構成施設一覧 R3.4月時点

一貫校の名称(通称) 学園名の説明、名前に込められた思いなど	中学校	小学校		幼児教育	
			連携校		連携園・所
<p>周南たちばな学園</p> <p>周南中学校区にある用福寺には、日本三筆の一人とされる橘逸勢(たちばなのはやなりの最期の句と供養塔があります。周南中の合唱祭の名前を「たちばな祭」とするなど親しまれています。</p>	周南中学校	三川小学校 山名小学校 今井小学校	袋井北小学校	三川幼稚園 山梨幼稚園 今井幼稚園	明和第一保育園 めいわ月見保育園 袋井ハローこども園 若草こども園 たんぼぼ第二保育園 明和第二保育園 めいわ可睡保育園 袋井あそび保育園 どんぐり保育園 MOE保育園てんじん園 のびやかMIRAI保育園 袋井南保育所 袋井南幼稚園 ルンビニあゆみ園 山名幼稚園 愛野こども園 たんぼぼ保育園 笠原こども園 浅羽東こども園 ルンビニこども園 ルンビニ第二保育園 あさば保育園 ほか
<p>袋井あやぐも学園</p> <p>「あやぐも」は、「彩雲(さいうん)」とも呼ばれ、この雲を見とめたいことが起きるといわれています。この言葉は、袋井中学校の校歌(歌詞)に使われ、合唱コンクールの名称としても親しまれています。子どもたちの未来が輝かしいものになってほしいという思いを込め、「袋井あやぐも学園」としました。</p>	袋井中学校	袋井北小学校 袋井東小学校 袋井西小学校	今井小学校	若葉幼稚園 袋井東幼稚園 袋井西幼稚園 田原幼稚園	
<p>南の丘学 園</p> <p>袋井南中学校は小高い丘に立っています。この丘を登り切る(卒業する)までに、「夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出せる力」を備えていきます。</p>	袋井南中学校	袋井南小学校 高南小学校		高南幼稚園	
<p>浅羽学 園</p> <p>この校区の由来をたどると、校区の多くが平安時代に築かれた荘園であり「浅羽荘」と呼ばれていました。古くから親しまれてきたこの名前を掲げ、地域が一体となって子どもたちを育てていきます。</p>	浅羽中学校	笠原小学校 浅羽東小学校 浅羽北小学校 浅羽南小学校		浅羽西幼稚園 浅羽北幼稚園 浅羽南幼稚園	

※連携校(連携園・所)は、進学先が複数の中学校(小学校)になっている小学校(幼児教育施設)です。

(5) 公立幼稚園・認定こども園、私立幼稚園・認可保育所・小規模保育・認証保育所の概要

【公立幼稚園】 令和3年度

(令和3年4月1日現在)

No.	幼稚園名	所在地	電話番号	園児数(人)					
				学級数	3歳	4歳	5歳	合計	預かり保育
1	袋井東幼稚園	国本2288	42-4091	3	12	25	19	56	11
2	袋井西幼稚園	川井568-1	42-7647	3	12	18	19	49	10
3	田原幼稚園	新池190-1	42-2918	2	19	14	3	36	1
4	今井幼稚園	太田723-1	42-2951	3	16	13	20	49	15
5	三川幼稚園	友永113-1	48-6429	2	16	11	14	41	17
6	山梨幼稚園	春岡1-8-7	48-6145	10	57	82	99	238	53
7	高南幼稚園	小川町19-1	43-2939	4	27	18	21	66	4
8	若葉幼稚園	久能1310	41-1717	5	24	27	41	92	23
9	浅羽西幼稚園	長溝873-1	23-3043	2	11	9	19	39	5
10	浅羽南幼稚園	松原1793	23-2009	3	22	15	20	57	10
11	浅羽北幼稚園	浅名41	30-0800	2	9	17	9	35	5
				39	225	249	284	758	154

【私立幼稚園】

(令和3年4月1日現在)

No.	幼稚園名	所在地	電話番号	園児数(人)			
				3歳	4歳	5歳	合計
1	山名幼稚園	三門町8-1	42-3312	56	56	57	169

【公立認定こども園】

(令和3年4月1日現在)

No.	幼稚園名	所在地	電話番号	学級数	認定区分	園児数(人)						
						0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
1	笠原こども園	山崎5093-13	23-4121	3	1号認定				5	13	10	28
				3	2・3号認定	1	11	12	12	14	13	63
2	袋井南幼稚園	愛野3082-2	42-5074	6	1号認定				16	19	11	46
					2号認定	-	-	-	30	24	26	80
3	若草こども園	堀越766-1	42-2027	7	1号認定				47	28	51	126
					2号認定	-	-	-	19	6	7	32
4	浅羽東こども園	浅羽2617-1	23-3033	5	1号認定				16	12	32	60
				3	2号認定	3	9	9	14	4	5	44

【私立認定こども園】

(令和3年4月1日現在)

No.	施設名	所在地	電話番号	認定区分	園児数(人)						
					0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
1	愛野こども園	愛野南2-2-3	44-7800	1号認定				27	31	31	89
				2・3号認定	8	18	18	24	19	20	107
2	袋井ハローこども園	下山梨559-1	49-3399	1号認定				3	3	3	9
				2・3号認定	12	19	20	23	23	23	120
3	ルンビニアあゆみ園	高尾1777-1	24-7600	1号認定				3	1	2	6
				2・3号認定	9	18	18	24	22	21	112
4	ルンビニこども園	諸井1056-2	23-4833	1号認定				4	0	0	4
				2・3号認定	8	16	17	18	17	17	93

【認可保育所】

(令和3年4月1日現在)

No.	保育所名	所在地	電話番号	設置主体	園児数(人)							
					0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
1	袋井南保育所	高尾676-2	42-2547	袋井市	9	35	41					85
2	明和第一保育園	上山梨831-3	49-0571	(福)明和会	6	12	17	16	19	20		90
3	明和第二保育園	川井963-8	43-8488	(福)明和会	5	12	18	18	18	18		89
4	めいわ可睡保育園	久能2991-1	43-5886	(福)明和会	5	12	17	18	18	18		88
5	たんぼぼ保育園	愛野東2-6-4	42-9543	(福)花の園会	6	17	17	17	15	12		84
6	ルンビニ第二保育園	浅羽1248	23-0670	(福)三宝会	8	17	18	20	21	22		106
7	あさば保育園	松原1803-3	23-2388	(有)あさば会	3	12	10	15	14	17		71
8	袋井あそび保育園	久能1313	43-3535	(株)あそび学園	6	16	24	24	26	23		119
9	たんぼぼ第二保育園	広岡1115-10	86-5293	(福)花の園会	6	12	12	13	12	14		69
10	どんぐり保育園(0~1歳) (2~5歳)	高尾町15-4	45-0800	(株)セイワ企画	3	11	11	7	10	8		50
		旭町2-13-5	44-2277									
11	めいわ月見保育園	上山梨1674	30-7771	(福)明和会	6	12	18	20	20	19		95
12	MOE保育園てんじん園	天神町3-2-6	43-1813	MOEチャイルドセンター(有)	5	8	12	12	12	12		61
13	のびやかMIRAI保育園	徳光36-1		(合)のびやか	7	9	10	14	3	1		44
計13園					75	185	225	194	188	184		1,051

【小規模保育】

(令和3年4月1日現在)

No.	保育所名	所在地	電話番号	設置主体	園児数(人)							
					0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
1	すまいる保育園	上山梨1583-2	48-6635	山崎泰正	0	6	8	-	-	-		14
2	こどもサポートかみふうせん	方丈2-5-2	44-4530	(有)ケルライフ	2	7	6	-	-	-		15
3	明和保育園オハナ	泉町2-10-16	31-3770	(福)明和会	0	5	4	-	-	-		9
4	ハローきっず	下山梨1-13-18	77-8620	(福)愛光会	1	7	5	-	-	-		13
5	ルンビニ保育室花びら	浅羽2275-1	31-3730	(福)三宝会	2	4	5	-	-	-		11
6	袋井のびやか保育園	久能1842 ドミール鈴企1号	86-6020	(合)のびやか	1	5	4	-	-	-		10
7	ユニキッズ堀越保育園	堀越1130-5	31-3773	(株)ユニバース	2	8	7	-	-	-		17
8	小規模保育所風かおる	方丈4-1-21	24-8138	(株)クルム	2	4	5	-	-	-		11
9	MOE保育園やまなし園	上山梨3-5-1	48-8854	MOEチャイルドセンター(有)	2	4	5	-	-	-		11
10	ももいろ保育園	浅羽3419-19		ももいろ(合)	0	2	4	-	-	-		6
11	スクルドエンジェル保育園三門園	三門町5-2		(株)アシステンツァ	1	6	3	-	-	-		10
12	愛野みらい保育園	愛野南3-6-7		(株)健康第一調剤薬局	0	6	7	-	-	-		13
13	堀越こもれび保育園	堀越2-17-1		ユービーサポート(株)	3	9	5	-	-	-		17
14	ユニキッズ堀越第二保育園	堀越1069-5		(株)ユニバース	3	8	5	-	-	-		16
15	ふくろい駅前キラット保育園	高尾町26-2 浅羽ビル1階		どまんなか袋井まちづくり(株)	0	6	0	-	-	-		6
計15園					19	87	73	0	0	0		179

【認証保育所】

(令和3年4月1日現在)

No.	保育所名	所在地	電話番号	設置主体	園児数(人)							
					0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
1	ひよこ幼児園	小山196-5	42-4390	(株)愛英	0	4	9	10	8	13		44
2	ひだまり保育園	月見町6-1	48-7112	(医)やまなし	1	4	8	6	3	2		24
計2園					1	8	17	16	11	15		68

(6) 小・中学校の概要

【 小学校 】令和3年度 児童・生徒数

(令和3年4月1日現在)

No.	学校名	所在地	電話番号	学級数		児童数(人)							
				通常	特支	1年	2年	3年	4年	5年	6年	(特支)	合計
1	袋井東小	広岡2317-1	42-2345	12	4	36	44	41	40	48	46	25	280
2	袋井西小	川井442	42-3009	18	4	81	80	72	85	76	94	20	508
3	袋井南小	高尾740	42-2185	19	6	94	83	99	107	102	78	37	600
4	袋井北小	久能1580	42-3024	31	13	151	150	177	163	134	181	75	1,031
5	今井小	太田692	42-2950	10	2	45	28	36	38	36	28	8	219
6	三川小	友永38	48-6197	6	2	28	17	23	28	18	26	10	150
7	笠原小	山崎4822	23-4004	6	3	17	24	31	23	18	20	13	146
8	山名小	春岡684	48-6295	28	9	152	133	148	166	132	150	55	936
9	高南小	上田町306-2	43-4593	13	6	57	61	65	61	62	76	32	414
10	浅羽南小	西同笠148	23-2004	11	4	36	51	36	57	31	60	19	290
11	浅羽北小	浅羽1322	23-3006	12	3	48	42	49	52	52	60	11	314
12	浅羽東小	浅羽2800	23-6669	12	3	62	56	50	59	49	67	16	359
特別支援学級を特支と表記した			計	178	59	807	769	827	879	758	886	321	5,247

【 中学校 】

(令和3年4月1日現在)

No.	学校名	所在地	電話番号	学級数		生徒数(人)				
				通常	特支	1年	2年	3年	(特支)	合計
1	袋井中	川井701	42-4155	24	6	247	272	249	35	803
2	周南中	下山梨1-1-1	48-6239	22	4	226	241	271	21	759
3	袋井南中	愛野3110	42-3161	14	2	167	167	138	11	483
4	浅羽中	浅名822	23-3149	18	4	178	207	206	18	609
			計	78	16	818	887	864	85	2,654

(7) 放課後児童クラブの一覧

(令和3年4月1日現在)

児童クラブ名	所在地	電話番号	児童数(人)							土曜日保育 利用者数 (人)
			上段：長期のみ 下段：常時							
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
みなみすすくすくクラブ (袋井南小学校区)	高尾743-1	43-0820	3	2	4	5	9	2	25	0
	袋井南コミュニティハウス第1	090-2773-5203	14	8	14	11	4		51	
みなみげんきクラブ (袋井南小学校区)	愛野2961	43-5331							0	3
	袋井南コミュニティハウス第2	080-1620-3197	34	24	25	7			90	
あすなろくらぶ (袋井西小学校区)	川井442	43-8228		1	1	4	1	1	8	2
	袋井西コミュニティハウス第1	090-2344-5414	9	13	7	7			36	
あおぞらくらぶ第1 (袋井西小学校区)	川井550-3	44-0030	1	5	2	3	6		17	3
	袋井西コミュニティハウス第2	080-1566-3160	14	8	13	2	3		40	
あおぞらくらぶ第2 (袋井西小学校区)	川井550-3	44-0030		2	3	3	3	1	12	0
	袋井西コミュニティハウス第2	090-7021-1344	15	9	6	3	2		35	
やまなっ子ラッキークラブ (山名小学校区)	春岡684	090-3449-1095	2	2	3	6			13	2
	山名小学校内		22	15	5				42	
やまなっ子ハッピークラブ (山名小学校区)	春岡1-8-2	48-8777	1			1			2	2
	山名コミュニティハウス1階	090-2348-8426	21	18	9				48	
やまなっ子ドリームクラブ (山名小学校区)	春岡1-8-2	48-8777	1	3	2	5	2		13	1
	山名コミュニティハウス2階	080-5817-4400	18	16	10				44	
やまなっ子クローパークラ ブ (山名小学校区)	春岡684	080-2633-4334			1	1			2	1
	山名小学校内ひまわりホール					11	17	3	31	
のびのび北クラブ (袋井北小学校区)	久能1508-1	44-2210	1	3	1	5	1	3	14	4
	袋井北コミュニティハウス第1		17	16	13	6	2		54	
のびのび西クラブ (袋井北小学校区)	堀越5-18-2	43-1886	1		6	1	1	2	11	5
	袋井北コミュニティハウス第2	090-8268-4427	21	26	9	9	1		66	
のびのび南クラブ第1 (袋井北小学校区)	久能1227-10	44-5538	2	1	1	3	2	1	10	3
	袋井北コミュニティハウス第3	070-2228-0187	19	6	12	8	1		46	
のびのび南クラブ第2 (袋井北小学校区)	久能1227-10	31-2111	3	1	4	3	2	1	14	2
	袋井北コミュニティハウス第3	090-6358-6100	14	10	11	2		1	38	
花咲く高南っ子クラブ (高南小学校区)	上田町306-2	090-7916-3810		1			1		2	4
	高南コミュニティハウス		24	19	18	7	3	2	73	
わくわくクラブ (袋井東小学校区)	広岡2317-1	090-3302-7389				4	1		5	3
	袋井東小学校内		16	15	13	5	1	3	53	
スマイルクラブ (三川小学校区)	友永147	090-5453-5113			1				1	1
	三川コミュニティセンター内		10	7	7		2		26	
なかよしクラブ (今井小学校区)	太田692	090-5862-4894		3	7	4	2		16	0
	今井小学校内		17	7	4	5			33	
みなみっこクラブ (浅羽南小学校区)	西同笠148	090-3251-5251		1	2	3			6	1
	浅羽南小学校内		12	15	5				32	
なかよしげんきクラブ (浅羽北小学校区)	浅羽1322	090-3259-8266		1			1		2	3
	浅羽北小学校内		19	7	7	3			36	
東っ子クラブ (浅羽東小学校区)	浅羽2800	090-3259-8523	1	1	2	6	6		16	2
	浅羽東コミュニティハウス		35	20	20	1	1		77	
笠原っ子クラブ (笠原小学校区)	山崎5093-13	090-9024-8967			1	2		1	4	1
	笠原こども園内		4	9	4			1	18	
計			16	27	41	59	38	12	193	43
			355	268	212	87	37	10	969	

(8) 社会教育施設の一覧

No.	施設名	所在地	電話番号	施設概要	
1	月見の里学遊館	上山梨4-3-7	49-3400	うさぎホール、市民サロン、ワークショップルーム(文字・文、ものづくり、食、和、舞台芸術)、集会室3、子ども室、図書館分室、水玉プール、トレーニングルーム、フィットネスルーム	
2	メロープラザ	浅名1027	30-4555	多機能ホール、会議室3、ものづくり工房、調理室、食工房、和の空間、親子交流広場	
3	澤野医院記念館	川井444-1	44-2324	病棟、居宅、洋館、渡り廊下、便益施設	
4	歴史文化館	浅名1028	23-9269	展示室、文化財保管庫、事務室	
5	郷土資料館 (近藤記念館)	浅名1021	23-8511	展示室、事務室、作業室	
6	袋井図書館	高尾町19-1	42-5325	一般図書室、児童図書室、新聞雑誌コーナー、お話しの部屋、展示コーナー、学習コーナー、視聴覚室、レファレンス室	
7	浅羽図書館	浅名976-1	23-6801	一般開架コーナー、児童コーナー、CD・DVDコーナー、閲覧コーナー、滞在型利用コーナー、展示コーナー、ボランティア室、視聴覚室、おはなしの部屋	

(9) 袋井市教育会館

2020年11月16日に新しい時代の教育の拠点として、教育会館がオープンしました

〒437-0013

袋井市新屋一丁目2番地の1



1階には、教育企画課、学校教育課、すこやか子ども課の窓口を設置し、幼児教育から小学校、中学校における教育に関する各種手続きや相談にワンストップで対応します。



【教育企画課・学校教育課執務室】



【すこやか子ども課・執務室】

2階には、生涯学習課や外国人初期支援教室、教育支援センターなどを配置するとともに、学びたい人が誰でも利用することができる交流・自主学习コーナーを設けて、市民の学びを支援します。



【交流学习コーナー】



【初期支援教室】

3階には、研修室を設け、小・中学校、幼稚園等の教員が自主的に集い、授業改善のための意見交換や教材研究などを行う場として活用します。

なお、3階の会議室、4階の大会議室は、これまでと同様に市民の皆さんにご利用いただく施設として貸し出しします。



【ICT 研修室】

第2次袋井市総合計画 政策・取組別指標(令和3年度)

袋井市総合計画では、施策の成果を一定の尺度で測り、分析・評価して、次の施策へと活かしていくため、指標を設定しています。教育に関する指標は次のとおりです。

政策1 子どもがすこやかに育つまちを目指します				
取組1 みんなで支え合う子育て環境の充実				
	指標名	R3 目標	R7 目標値	備 考
1	保育所等利用待機児童数(人)	0人	0人	
2	放課後児童クラブの定員(人)	1,697人	1,807人	
3	地域子育て支援拠点施設における利用者の満足度(%)	99.0%	99.5%	
4	親スキルアップ講座参加者の満足度(%)	93.0%	98.0%	
取組2 未来に輝く若者の育成				
1	「将来の夢や目標を持っている」と答える児童・生徒の割合(小6、中3)	80.0	84.0	
2	全国規模の学力調査で全国平均を上回る科目の割合(小6、中3)	100.5	102.5	
3	「運動が好き」と答える児童生徒の割合(小5、中2)	88.0	92.0	
4	学校給食における市内産野菜の使用率(重量ベース)	33.0%	33.0%	
政策6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します				
取組2 教養ゆたかな人づくり				
1	歴史資料館(歴史文化館・郷土資料館・近藤記念館)の利用者数(人/年)	17,400	18,200	
2	家庭学級・少年学級・地区青少年育成団体事業への参加者数(人/年)	1,000	1,080	
3	月見の里学遊館(水玉プールを除く)とメロープラザの利用者数(人/年)	128,800	162,400	
4	図書館の資料貸出点数(点/年)	525,000	533,000	
5	図書館の個人貸出利用者数(人/年)	140,000	146,000	

日本一健康文化都市宣言

～人も自然も美しく 活力あふれる 日本一健康文化都市～

青く輝く海原と緑あふれる大地に包囲抱かれ、先人によって築かれた故郷フクロイを、私たちは受け継ぎいできました。

この恵まれた地域で、心やからだの健康を増進することはもとより、健康生活を支える自然を守り、地域社会を充実させていくことも、わたしたちみんなの願いです。

わたしたちは、健康意識を高くもち、一人ひとりが「心の健康」、「からだの健康」、「まちの健康」を追求し、すべての人びとを幸せにしていけます。

わたしたち袋井市民は、住んでよかったという喜びを実感できるまちを目指し、ここに袋井市を日本一健康文化都市にすることを宣言します。

平成22年5月16日

核兵器廃絶平和都市宣言

地球上からすべての核兵器を廃絶し、世界の恒久平和を実現することは、唯一の被爆国である日本に住むわたしたちの願いである。

豊かな自然に恵まれたふるさとを永と久わに守っていくために、わたしたちには、平和を願うすべての人びとと手を取りあい、核兵器の恐ろしさと平和の尊さを次の世代へ語り継いでいく使命がある。

わたしたちは、未来を担う子どもたちが安心して暮らしていける世界を築くため、ここに袋井市が核兵器廃絶平和都市であることを宣言する。

平成22年5月16日

袋井市歌 ～ここがふるさと～

作詞／谷山浩子 作曲／大島ミチル

1. 大きくひらけた 大地の上を

駆けぬけていく 遠州の風
風に吹かれて 私は生きる
どんな時にも たくましい心で
飾らぬ言葉 まっすぐなまなざし
見守る空は どこまでも広い
袋井 ここがふるさと 私たちのまち
袋井 ここがふるさと ここで生きてゆく

2. 折々の花や 誇らかな果実

あふれるほどの 田園の恵み
思いのままに 私は歩く
どんな場所へも 道は続いている
歴史をいなく 北の山から
碧くきらめく 南の海まで
袋井 ここがふるさと 私たちのまち
袋井 ここがふるさと ここで生きてゆく

3. 西へ東へと 行き交う旅人

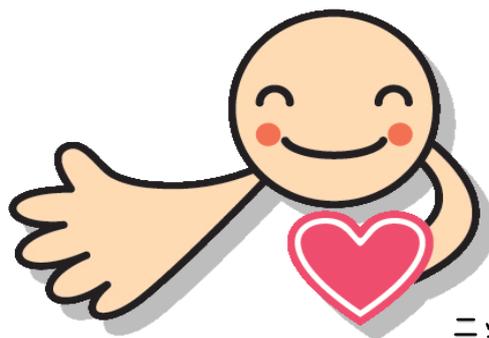
どうぞひととき 足を休めて
友と語らう やすらぎにて
どんな人にも ここはやさしいから
人と自然が 温かく寄り添い
豊かな時が ゆっくり流れる
袋井 ここがふるさと 私たちのまち
袋井 ここがふるさと ここで生きてゆく

袋井 ここがふるさと 私たちのまち
袋井 ここがふるさと ここで生きてゆく

令和3年度 袋井の教育

発行 令和3年4月
編集 袋井市教育委員会
〒437-0013
静岡県袋井市新屋一丁目2番地の1
TEL 0538-86-3111
FAX 0538-86-3666
E-mail k-kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

わたしにできる「おもてなし」
笑顔でこたえる「ありがとう」



ニッコリン

袋井市は、徳育をとおして
人づくりに取り組んでいます